

三菱エスカレーター

やさしさと安心も、エスカレーターの大切な機能です。

ESCALATOR *Z* SERIES

快適に使える。無理なく乗り降りできる。 目指したのは人にやさしい機能です。

いまやエスカレーターは、暮らしの中のさまざまなシーンで、利用されている公共設備です。

だからこそ、すべての人に安心して使っていただけることが大切です。

人にやさしく、使いやすく、そしてどんな環境にも美しくフィットするデザインを。

三菱エスカレーターZシリーズが、快適な移動をサポートします。

ESCALATOR *Z* SERIES

SAFETY
安全性

OWNER'S MERIT
維持管理上のメリット

USEFUL DESIGN
使いやすいデザイン



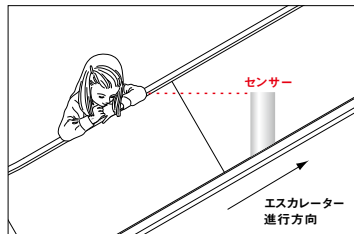
誰もが使うものだから、誰にも安心な機能を。

お子様からお年寄りまで、無理なく安全に利用していただくために、
事故を防止し、スムーズな乗降を支援するさまざまな機能を装備しました。

アウターデッキ部気配りアナウンス 有償付加仕様

●アウターデッキ部センサー
お子様に多い手すりからの乗り出しを検出するセンサーを設置。メッセージを自動アナウンスすることで注意を喚起します。

※屋内・準屋外仕様のみに限ります。
※ガラスタイプに適用できます。



インレット部気配りアナウンス 有償付加仕様

●インレット部センサー
手すり入り込み口への接近を検出するセンサーにより、注意メッセージをアナウンスします。
音声による注意喚起で、お子様や周囲に危険を知らせます。



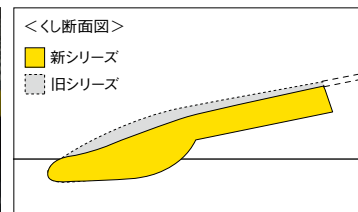
※屋内・準屋外仕様のみに限ります。

衣類の引っかかりのないビスレス・インナーデッキ 基本仕様

インナーデッキは、ビスレス構造を採用。衣類などの引っかかりをなくすとともに、
デザイン的にもすっきりさせました。

スムーズな乗り降りを実現する低すくい角「くし」 基本仕様

くし先端部のすくい角を10°に設定。より緩やかにすることで、乗り上げ時の抵抗を減少させ、スムーズな乗り降りをサポートします。
また目立つカラーリングで、乗り降りする際の境目をわかりやすくしています。

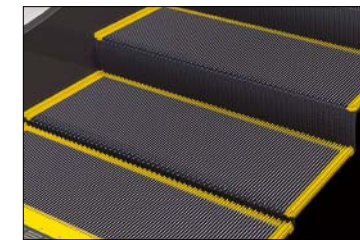


コムライト・円形灯 有償付加仕様

乗降部、欄干部にそれぞれ照明を取り付け、乗降しやすくします（円形灯はパネルタイプのみにも適用可能です）。

ステップ部の視認性を向上させる デマケーションカラー 基本仕様

ステップ部のデマケーションカラーの明度をアップさせることで、
乗降口やステップの視認性を向上。お客様をわかりやすく誘導します。



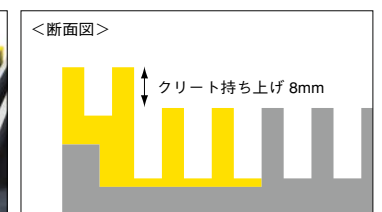
踏み外しを低減する端部滑り止め溝 基本仕様

ステップの角部に滑り止めの溝を追加、乗降時の踏み外しを低減します。



巻き込みや挟み込みを低減する デマケーションクリート 基本仕様

両端のデマケーションクリートを持ち上げ、ステップの端部に立ちにくくすることで、
ステップとスカートガード間への衣類の巻き込みや挟み込みを低減します。



飛散防止フィルム貼付（ZS形、ZL形のみ） 基本仕様

欄干の強化ガラスに飛散防止フィルムを貼付けます。

※（一社）日本エレベーター協会標準JEAS-525（標09-10）により、推奨いたします。飛散防止フィルムは温度、湿度によって経年劣化するため張替えが必要です。耐用年数は使用箇所によって異なりますが概ね10年を目標にご検討ください。

オートアナウンス 有償付加仕様

乗客への案内、注意メッセージを音声で放送します。

利用シーンに合わせて設定できる3段階速度切替* 有償付加仕様

ご利用状況やシーン、ご利用になる方々に合わせて任意の3スピードを選択することが可能です。

たとえばこんなとき、こんな速度で。

- イベントなどで、高齢者・身障者のご利用が多い場合は低速運転（20m/min）。
- 上りエスカレーターは通常運転（30m/min）、下りエスカレーターは低速運転（20m/min）。

*据付寸法が異なる場合がありますのでお問合せください。



※写真の色は実際と異なる場合があります。

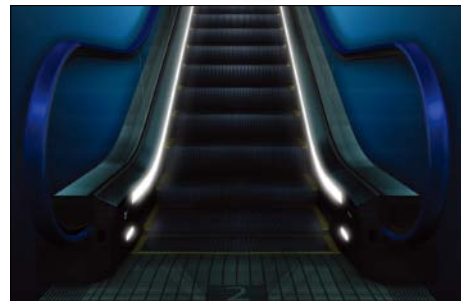
それは、利用する人から発想されたデザイン。

機能性や利便性だけでなく、人にとっていかに使いやすいかを追求したデザイン、

ひとつひとつのパーツに、利用する人の発想が込められています。

美しい光を演出するスカートガード照明 有償付加仕様

スカートガード部に照明を設置することでデザイン性はさらにアップ。
乗客の足下を明るく照らしだし、利用する時間を美しく演出します。



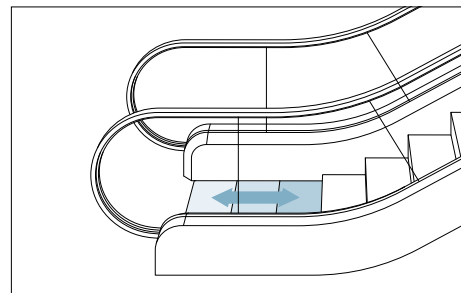
※光源の継目ではやや暗くなる部分があります。
※屋内の場合に限ります。

乗り場のイメージを一新するインレットデザイン 基本仕様

インレット部にはスマートなデザインを採用。すっきりした印象で、
これまでの乗り場のイメージを一新します。

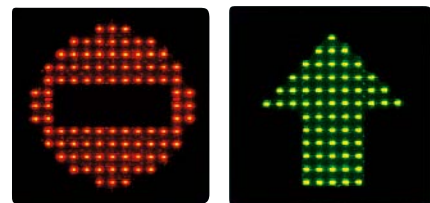
水平3枚ステップ 有償付加仕様

乗降部の水平部をステップ3枚分確保することで
乗り降りしやすくした仕様です。



運転方向表示（エンドキャップ正面LED） 有償付加仕様

矢印や進入禁止のサインをLEDパターンで表示することで、
運転方向をはっきりとわかりやすくガイドします。



※停止待機仕様のポストレス自動運転とは併用できません。
※屋内・準屋外仕様の場合に限りです。

環境にやさしく光沢のあるウレタン手すり 基本仕様

リサイクル可能で環境にやさしく、
素材自体に光沢のあるウレタン製手すりを標準装備しています。

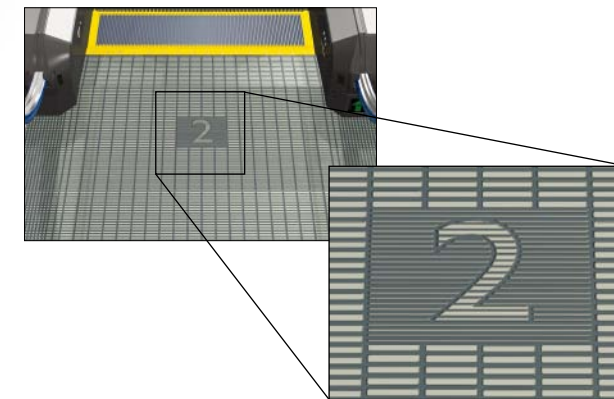
※屋内・準屋外仕様の場合に限りです。屋外仕様の場合は合成ゴム（黒）となります（P12参照）。

デザイン性と機能を兼ね備えた床板 基本仕様

床板のパターンをアプローチ部と識別化することで、乗降口を強調します。

フロアナンバー 有償付加仕様

見やすく、滑りにくいフロアナンバー。



USEFUL DESIGN

※写真の色は実際と異なる場合があります。運転方向表示（エンドキャップ正面LED）は有償付加仕様です。



オーナーサイドにも、 より大きな安心と経済性を。

事故やトラブルを減らし、万ーの場合にも的確に対応するために、
そしてムダなエネルギー消費を防ぐために、
管理運用する側にも、さまざまなメリットをご用意しました。

操作部に運転異常を表示 有償付加仕様

操作部に故障コードの表示とともに、
再始動可能かどうかをランプの色で表示します。
これまで保守会社が対応していたトラブルの一部を、
管理者が表示内容を確認し、その場で処置・対応することが可能です。



遠隔監視（保守メニュー） 有償付加仕様

24時間・365日、運転状態を監視。万が一の故障発生時に自動通報します。
また、通報データを分析しエンジニアの故障復旧に役立てます。

※遠隔監視サービスのご利用には三菱電機ビルテクノサービス(株)とのご契約が必要です。

自動運転 有償付加仕様

お客様のご利用時のみ運転します。省エネルギーに貢献します。

※自動運転には、ポストレス停止待機自動運転、ポストレス低速待機自動運転、ポスト付停止待機自動運転、ポスト付低速待機自動運転があります。
自動運転の場合は運転方向表示の方法が異なります。

OWNER'S
MERIT

※写真の色は実際と異なる場合があります。

推奨仕様

環境に美しく調和する機能とデザイン。

利用環境や施設にマッチした推奨仕様をご提案いたします。

部位	項目	基本仕様	推奨仕様		
			 ショッピングセンター/ スーパー	 鉄道駅舎・自由通路	 公共文化施設
手すり	ウレタン手すり	●	○	○	○
ステップ	デマケーションクリート持ち上げ	●	○	○	○
	高視認性デマケーション	●	○	○	○
	端部滑り止め溝	●	○	○	○
くし部分	低すくい角(10°)くし	●	○	○	○
デッキ	ビスレス・インナーデッキ	●	○	○	○
欄干ガラス (ZS形、ZL形のみ)	飛散防止フィルム貼付 ^{※1}	●	○	○	○
床板	新デザイン床板	●	○	○	○
乗降口	故障表示	—	○	○	○
アウターデッキ部	気配りアナウンス ^{※3}	—	○		○
インレット部	気配りアナウンス ^{※3}	—	○	○	○
	運転方向表示(エンドキャップ正面LED)	—	○	○	○
ステップ	窓付ステップ	—	○		○
	ステップ下照明	—	○		○
	水平3枚ステップ	—		○	○
床板	滑り防止スリット付階床表示	—	○		
照明	スカートガード照明 ^{※2}	—	○		○
	コムライト・円形灯	—		○	○
その他	オートアナウンス	—	○	○	○
	段階速度切替(2段速・3段速)	—	○	○	○
	ポストレス低速待機自動運転 ^{※3}	—	○	○	○
	ポスト付低速待機自動運転 ^{※3}	—		○	○
	ポスト付停止待機自動運転 ^{※3}	—		○	○
	遠隔監視	—	○	○	○

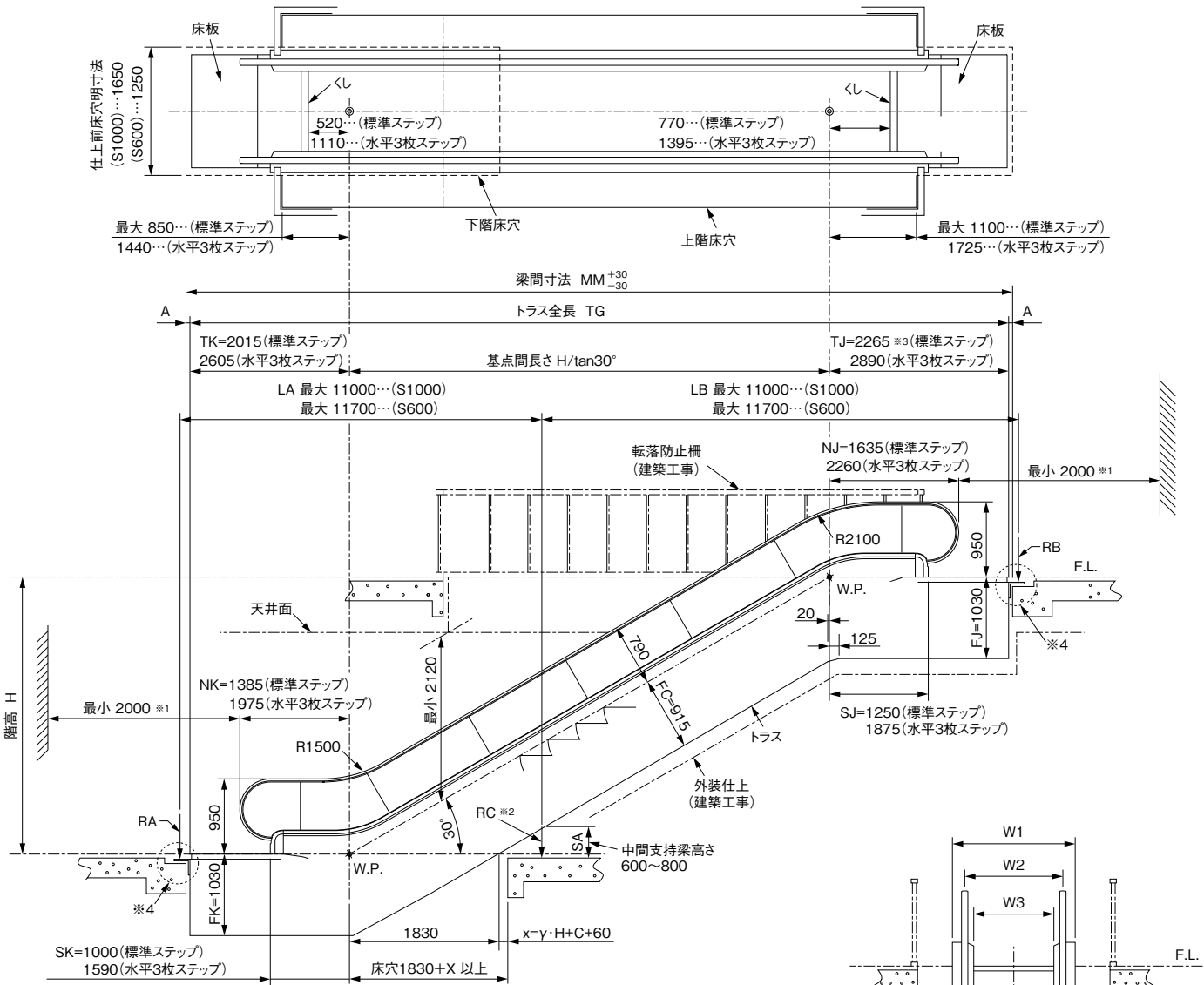
●基本仕様 ○推奨仕様 ○準推奨仕様

※1: (一社) 日本エレベータ協会標準JEAS-525 (標09-10) により、推奨いたします。飛散防止フィルムは温度、湿度によって経年劣化するため張替えが必要です。耐用年数は使用箇所によって異なりますが概ね10年を目処にご検討ください。

※2: スカートガード照明は、欄干照明あり(ZL形)では適用することができません。

※3: センサーに太陽光が直接または反射して当たる環境や周囲に反射率の高い壁や柱などがある環境では誤検出する場合があります。当社にご相談ください。

Zシリーズ30°タイプ標準据付図 階高7000mm以下向け※5



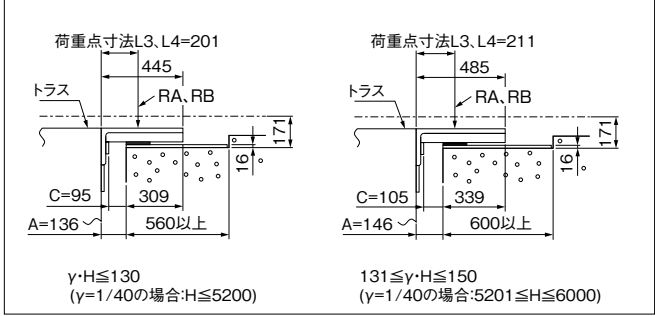
■ 別途工事

- 1.外装仕上工事(許容重量196N/m²)
- 2.エスカレーター支持梁の施工
- 3.機械室、受電盤までの電線引込工事
- 4.アース線工事およびその配線、配管工事
- 5.エスカレーター据付後の周囲の仕上工事
- 6.遠隔監視用電話線

- ※1：速度30m/minを超え45m/min以下の場合は最小2500となります。
- ※2：LL>15250(S1000), LL>16250(S600)の場合は中間支持梁が必要です。
- ※3：自動運転の場合はTJ寸法の延長が必要となる場合がありますので当社へお問合せください。
- ※4：詳細は下図の支持アングル標準据付図をご参照ください。
- ※5：階高7000mmを超える場合は、当社へお問合せください。
- ※6：電源引込口については、当社へお問合せください。
- ※7：LL=TG+L3+L4
- ※8：L3、L4、A、Cの寸法値は下図「支持アングル標準据付図」をご参照ください。

■ 支持アングル標準据付図

支持アングル延長方式



- ※1：γはエスカレーター設計用層間変形角、Hは階高を示します。
- ※2：γ・Hが220mmを超える場合は、当社へお問合せください。

■ 基本仕様

形式		S1000形		S600形	
設置環境		屋内	準屋外、屋外、重負荷	屋内	準屋外、屋外、重負荷
踏段幅（mm）		1004		604	
公称輸送能力（人/時）		9000 ^{※1}		4500 ^{※2}	
速度（m/min）		30			
傾斜角度（°）		30			
電源	動力用	三相交流200/400V系 50/60Hz			
	照明用	単相交流100V 50/60Hz			
電動機容量	5.5kW	2203≦H≦4500 ^{※3}	2203≦H≦4000 ^{※3}	2203≦H≦7000 ^{※3}	2203≦H≦7000 ^{※3}
	7.5kW	4500<H≦6500	4000<H≦5500	—	—
	11kW	6500<H≦7000	5500<H≦7000	—	—

- ※1: 過度の利用者集中(10分間で1000人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で1200人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください。但し、連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約750人となります。
- ※2: 過度の利用者集中(10分間で500人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で600人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください。但し、連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約375人となります。(重負荷仕様とは利用者が一時に集中する場合に対応した仕様です)
- ※3: 屋外仕様の場合は最小階高が2515となります。

■ 寸法表

寸法表

(mm)

形式	S1000形	S600形
W1 (エスカレーター幅)	1550	1150
W2 (手すり中心間)	1240	840
W3 (スカートガード幅)	1010	610
W4 (トラス幅)	1500	1100
W5 (仕上前床穴あけ寸法)	1650	1250

※1: 自動運転の場合はTJ寸法の延長が必要となる場合がありますので当社にお問合せください。

寸法表

(mm)

ステップ数	TJ ^{※1}	TK
標準	2265	2015
水平3枚ステップ	2890	2605

層間変位

荷重点寸法 L3,L4

$\gamma \cdot H \leq 130$	201
$131 \leq \gamma \cdot H \leq 150$	211
$151 \leq \gamma \cdot H \leq 180$	210
$181 \leq \gamma \cdot H \leq 220$	230

(mm)

■ 梁荷重算出式^{※1,2}

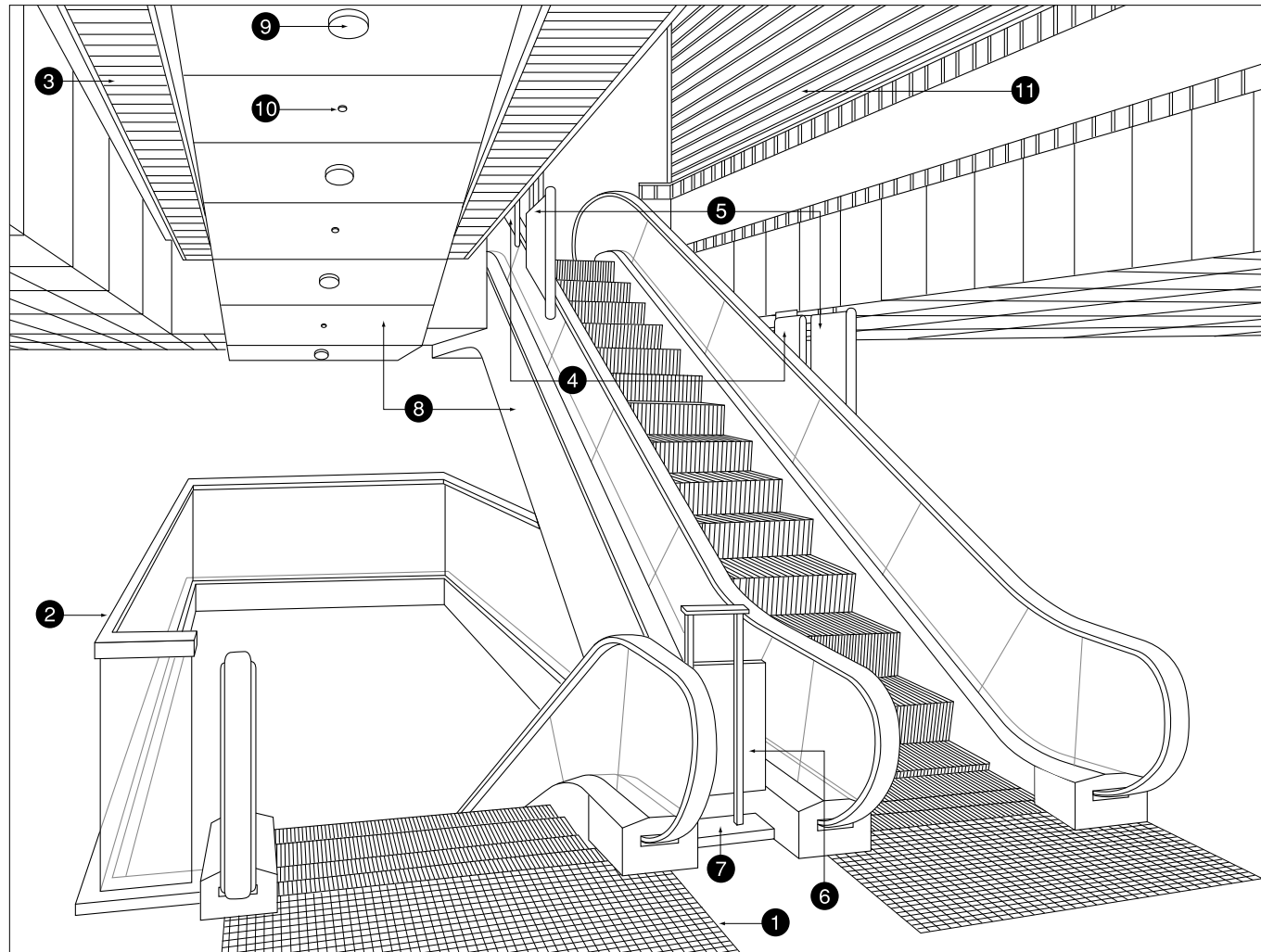
支持部にかかる荷重 (N)		
	中間支持梁無しの場合	中間支持梁有りの場合
RA	$\alpha \cdot LL + \{4220 \cdot (LL - L3 - TK + X1) + 12000 \cdot (TJ + L4 - X2)\} / LL$	$\alpha \cdot LA + 4220 - \{4220 \cdot (TK + L3 - X1)\} / LA$
RB	$\alpha \cdot LL + \{4220 \cdot (TK + L3 - X1) + 12000 \cdot (LL - L4 - TJ + X2)\} / LL$	$\alpha \cdot LB + 12000 - \{12000 \cdot (TJ + L4 - X2)\} / LB$
RC	—	$\alpha \cdot LL + \{4220 \cdot (TK + L3 - X1)\} / LA + \{12000 \cdot (TJ + L4 - X2)\} / LB$

- ※1: LL>15250(S1000), LL>16250(S600)の場合は中間支持梁が必要です。
- ※2: 式中のα、X1、X2は下表より選定してください。

形式	LL(mm)	反力係数 α (N/mm)	
		屋内・準屋外	屋外
S1000	LL≦13750	4.04	4.04
	13750<LL≦15250	4.11	
	15250<LL	4.04	
S600	LL≦14450	3.16	3.16
	14450<LL≦16250	3.22	
	16250<LL	3.16	

ステップ数	X1	X2
標準	866	1105
水平3枚ステップ	1456	1730

工事区分



下記の項目はエスカレーターの工事には含まれておりません。

■建築関連工事

1. 支持梁の施工（中間支持梁も含む）
2. 据付用穴あけ工事
3. エスカレーター搬入吊込み用穴あけ工事および梁スリーブ穴あけ工事および搬入後の復旧工事
4. ピット築造工事
 - 防水工事
 - 耐火被覆工事
5. エスカレーター据付後の周囲の穴埋めおよび床仕上げ工事

（穴埋めのための下地処理を含む）（図示①）

6. エスカレーターまわりの安全対策

- 転落防止柵（図示②）
- 落下物防止網（図示③）
- 固定保護板（図示④）
- 可動警告板（図示⑤）
- 仕切板（図示⑥）
- せき（図示⑦）
- 登り防止仕切板（透明形エスカレーターのアウトードッキ上にお客様が登ることを防止するもので、エスカレーターのまわりに転落防止柵がない箇所のアウトードッキ上に設置します）
- 7. 外装工事（図示⑧）

■設備関連工事

1. 上部トラス内の制御盤までの動力電源、照明電源および接地線の配管、配線工事
2. 外装照明設備工事（図示⑨）
3. スプリンクラー工事（図示⑩）
4. 防火シャッター工事、エスカレーターとの連動接点の供給（図示⑪）および接点とエスカレーターの制御盤までの配管・配線工事
5. エスカレーターの遠隔監視用配管配線工事。（エスカレーター上部機械室から最寄の電話中継盤まで）

屋外にエスカレーターを設置する場合の注意事項について

エスカレーターを屋外に設置する場合は、原則として屋根を設けてください。尚、屋根を設けない場合の機器交換費用は屋内仕様に比べ3倍～5倍ほどになります。また、雨天時に利用者が転倒し怪我をするおそれがあるため、天候により利用を制約されるなど、ご不便な場合があります。

エスカレーターご計画の際のお願い

エスカレーター設置のご計画の際は、建築基準法施行令第八十二条の二によって算出した層間変形角（中規模地震時）をご提示願います。ご提示頂いた層間変形角の5倍がエスカレーター設計用層間変形角となります。

また、ご計画の建物が下記に該当している場合は、層間変形角を1/100まで緩和できますので、あわせてご提示願います。

①強度型とみなせる構造計画を実施している場合は1/100

- ・RC造で平成19年国土交通省告示第593号第2号イに該当する建築物
- ・純ブレース構造のS造で建築物で同告示第593号第1号イ又はロに該当する建築物

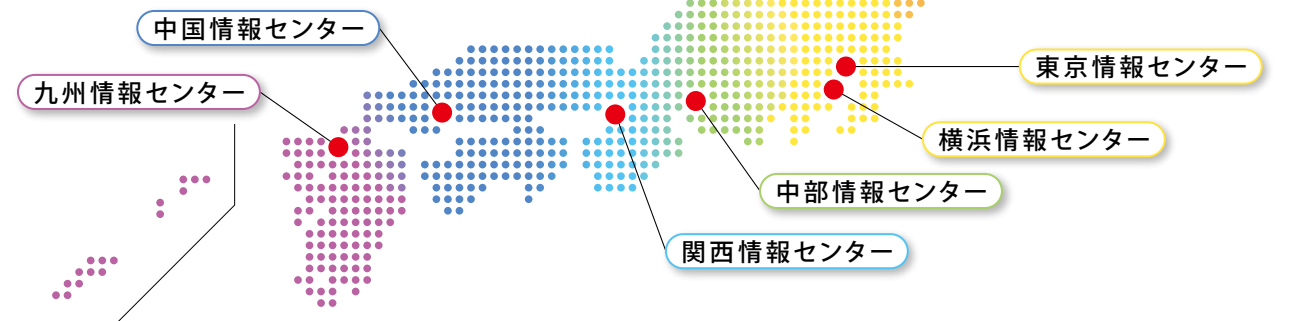
②特別の調査または研究の結果に基づき大規模地震時の層間変形角を算出している場合は当該算出した値

- ・時刻歴応答解析によって確かめた層間変形角
- ・限界耐力計算によって確かめた層間変形角

「安心」で「快適」なビル環境を、
24時間・365日みつめ続けるサポート体制。



三菱電機ビルテクノサービス株式会社は、
全国約280カ所のサービス拠点、
8カ所の情報センターによる
ネットワークで常に受信体制を整え、
お客さまの信頼にお応えしています。

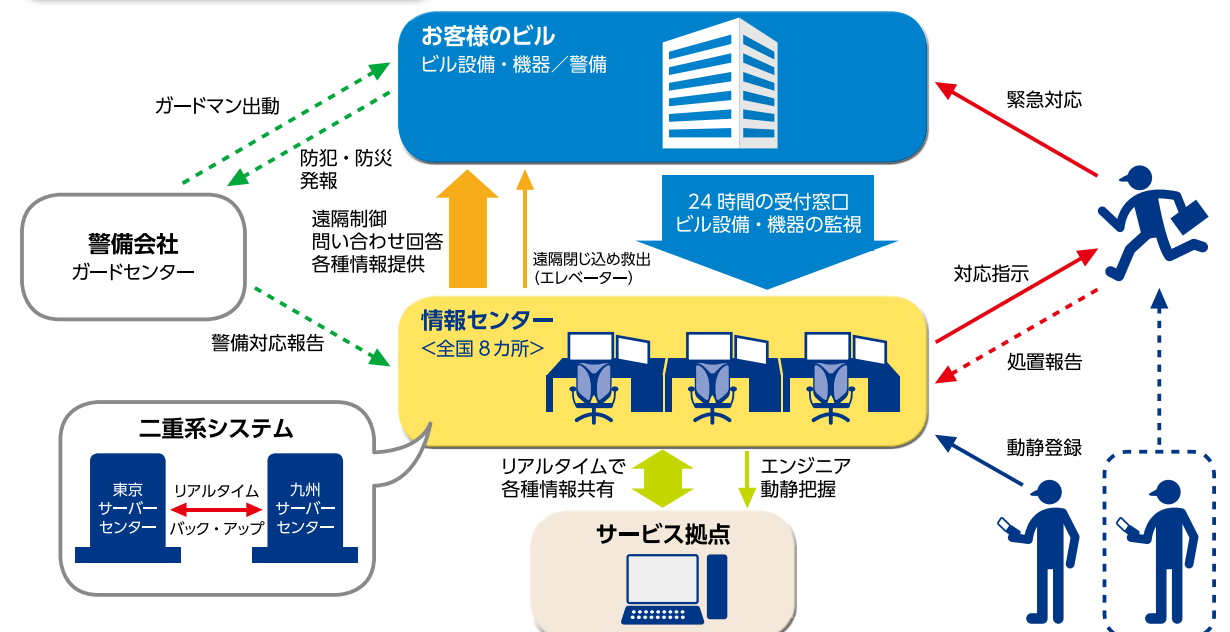


受信体制

全国8カ所の情報センターは、24時間・365日の受信体制を確立しています。

情報センターはビル設備に故障・トラブルが発生した場合、故障信号やお客さまからの緊急コールやお問い合わせに対応する“安心の窓口”として24時間・365日の受信体制を確立しています。

情報センターの役割イメージ



三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号（東京ビル）

お問合せは下記へどうぞ

本社ビル事業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）	(03) 3218-4544・4545
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4丁目1（北海道ビル）	(011) 212-3726
道東営業所	〒080-0010	帯広市大通南1丁目18-1（TRAD十勝ビル）	(0155) 28-7111
旭川営業所	〒070-0033	旭川市三条通9丁目左1号（旭川三条緑橋ビル）	(0166) 26-0070
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20（花京院スクエア）	(022) 216-4585
福島支店	〒963-8002	郡山市駅前1-15-6（明治安田生命郡山ビル3F）	(024) 923-5624
北東北営業所	〒020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-20（東日本不動産盛岡駅前ビル6F）	(019) 606-3275
秋田事務所	〒010-0924	秋田市旭北寺町1-2	(018) 896-4220
青森事務所	〒030-0822	青森市中央1-23-4（ダイヤビル3F）	(017) 735-7811
関越支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2（明治安田生命さいたま新都心ビルランド・アクシス・タワー34F）	(048) 600-5785
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10（日本生命新潟ビル）	(025) 241-7221
群馬営業所	〒370-0841	高崎市栄町4-11（原地所第二ビル）	(027) 322-0312
長野支店	〒380-0921	長野市栗田源田窪1000番地1（長米長野東口ビル5F）	(026) 223-1209
東関東営業所	〒260-0015	千葉市中央区富士見2-3-1（塚本大千葉ビル）	(043) 201-2955
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1（横浜ランドマークタワー18F）	(045) 224-2611
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1（金沢パークビル）	(076) 233-5506
中部支社	〒450-6045	名古屋市中村区名駅1-1-4（JRセントラルタワーズ）	(052) 565-3160
静岡支店	〒422-8067	静岡市駿河区南町14-25（エスパティオ6F）	(054) 202-5632
岐阜支店	〒500-8856	岐阜市橋本町2-20（濃飛ビル5F）	(058) 252-0033
三重支店	〒514-0009	津市羽所町388（津三交ビルディング7F）	(059) 229-1567
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20（グランフロント大阪タワーA）	(06) 6486-4165
京滋支店	〒600-8216	京都市下京区西洞院通堀小路・上ル東塩小路町608-9（日本生命京都三哲ビル）	(075) 361-7840
兵庫支店	〒650-0035	神戸市中央区浪花町59（神戸朝日ビルディング）	(078) 392-8561
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32（ニッセイ広島ビル）	(082) 248-5278
岡山支店	〒700-0901	岡山市北区本町6-36（第一セントラルビル）	(086) 225-5171
山口支店	〒753-0872	山口市小郡上郷字流通センター西901-2	(083) 901-0300
山陰営業所	〒690-0038	松江市平成町182-35	(0852) 24-9335
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8（日本生命高松駅前ビル）	(087) 825-0006
愛媛支店	〒790-0001	松山市一番町3-3-6（センターポイントビル）	(089) 931-7542
高知支店	〒780-0870	高知市本町4-2-40（ニッセイ高知ビル4F）	(088) 824-9477
徳島営業所	〒770-0841	徳島市八百屋町2-11（ニッセイ徳島ビル）	(088) 654-5011
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1（天神ビル）	(092) 721-2163
沖縄支店	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1（国場ビル）	(098) 861-2450
ショールーム（M's Station）	〒116-0002	東京都荒川区荒川7-19-1（システムプラザB館）	(03) 3802-9915



家庭から宇宙まで、エコチェンジ。

eco changesは、家庭・オフィス・工場から社会インフラ、そして宇宙にいたるまで、幅広い事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していく。三菱電機グループの環境ステートメントです。



一人ひとりが、エコチェンジ。
ものつくりを、ビジネスを、エコチェンジ。エコチェンジ。

「エレベーター・エスカレーター」のウェブサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/elevator

 **安全に関するご注意**

- 法令を遵守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

ISO 9001
BUREAU VERITAS
Certification



ISO 14001
JACO
CERTIFICATION ORGANIZATION FOR ENVIRONMENTAL MANAGEMENT SYSTEMS
EC98J2017



UKAS
MANAGEMENT
SYSTEMS
051



**国際的な品質保証規格「ISO 9001」、
環境管理規格「ISO 14001」を取得。**

三菱電機のエレベーター・エスカレーターを開発製造する稲沢製作所は、1994年11月に国際標準化機構（ISO）の品質保証規格「ISO9001」、そして、また1996年3月には昇降機の生産工場としては国内初の環境管理規格「ISO14001」を取得しました。これは開発、設計から製造、検査など一貫した三菱電機の品質保証システム、および環境活動が評価されたものです。

